

アーチ壁で繋がる休憩所



■コンセプト

中城公園は、優れた自然環境の中に良好な歴史的・文化的環境を保持しており、普段の生活の中ではあまり触れることのない自然・歴史・文化を体験、学習できる公園です。本公園の中心をなす中城城跡は6つの郭からなる連郭式に築かれた城跡で、アーチ状の門がある城壁で構成されています。アーチ状の壁を用いて空間を6つに分けながらつなぎ、公園を訪れた人々が思い思いの時間を過ごせる「アーチ壁で繋がる休憩所」を計画します。

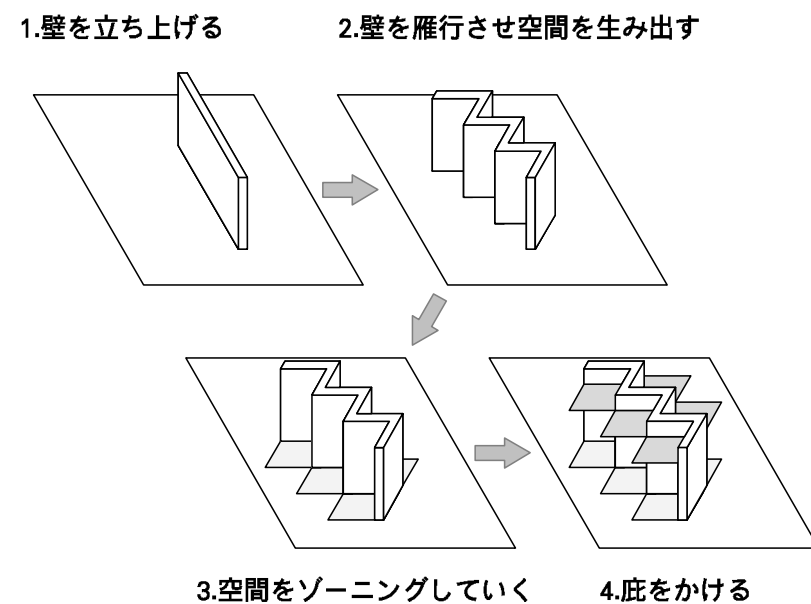


城跡を空から見下ろす



アーチ状の門がある城壁

■ダイアグラム



■6つの連なる空間

トイレ、休憩スペースを利用形態や周辺状況に合わせて6つにゾーニングします

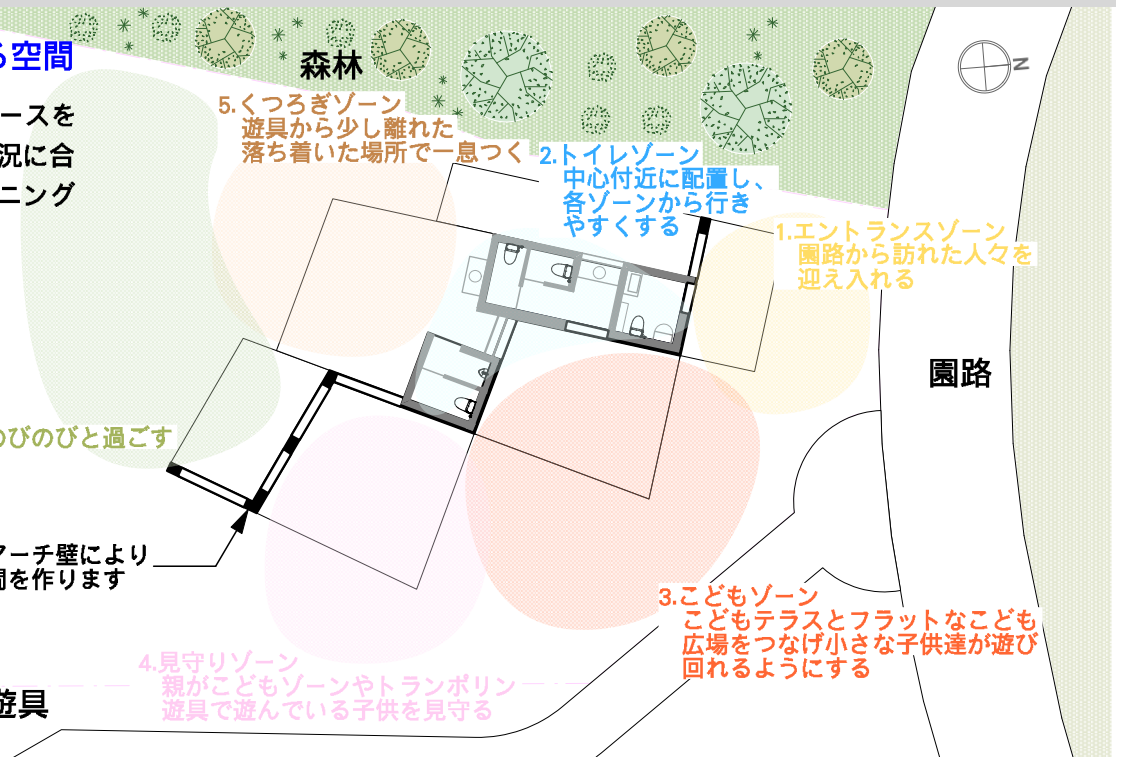
緑の丘

6.芝生ゾーン
広い芝生でのびのびと過ごす

雁行したアーチ壁により
6つの空間を作ります

トランポリン遊具

4.見守りゾーン
親が子どもゾーンやトランポリン遊具で遊んでいる子供を見守る



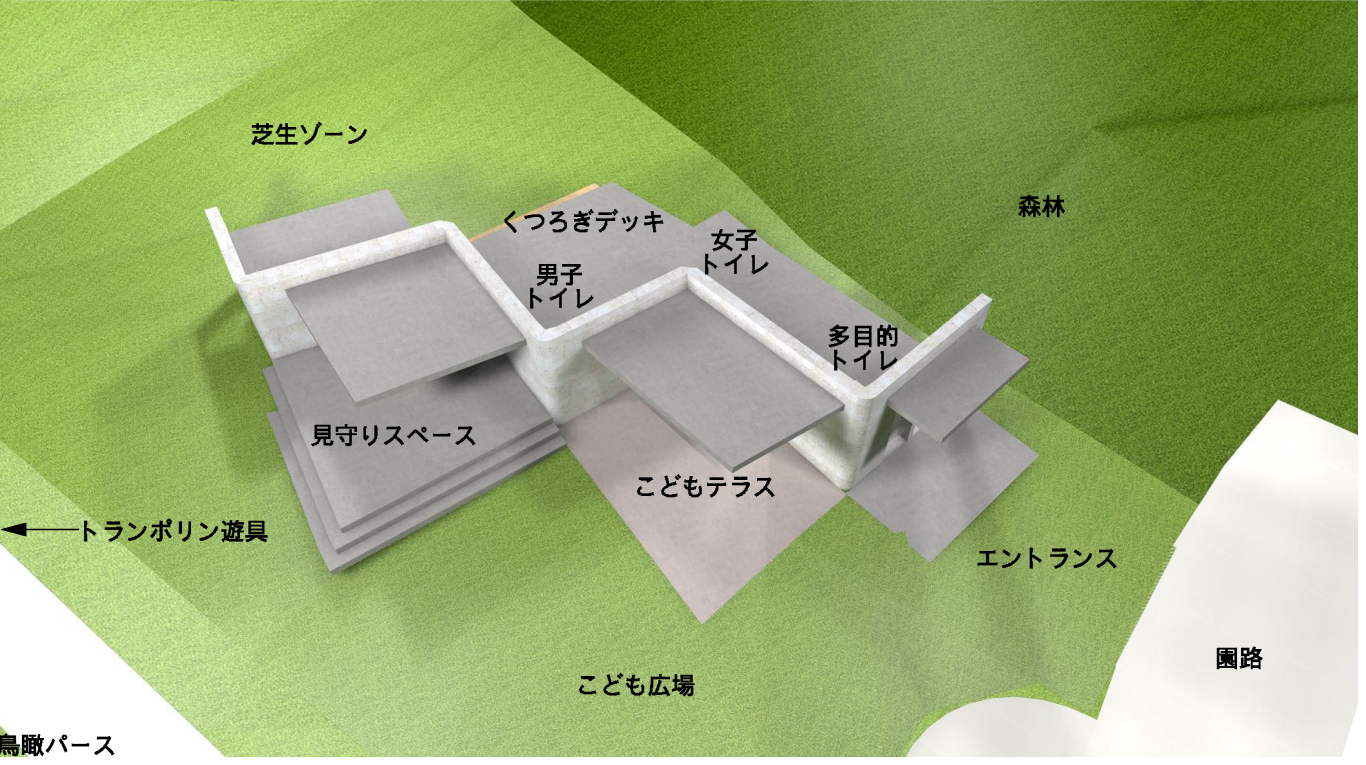
森林

5.くつろぎゾーン
遊具から少し離れた
落ち着いた場所で一息つく

2.トイレゾーン
中心付近に配置し、
各ゾーンから行き
やすくする

1.エントランスゾーン
園路から訪れた人々を
迎え入れる

3.こどもゾーン
こどもテラスとフラットなこども
広場をつなげ小さな子供達が遊び
回れるようにする



■仕上げ

掃除がしやすく汚れが付きにくいようなメンテナンスが容易な材料を選定します。また、それぞれのゾーンの特性に合った床材とします。

■建物

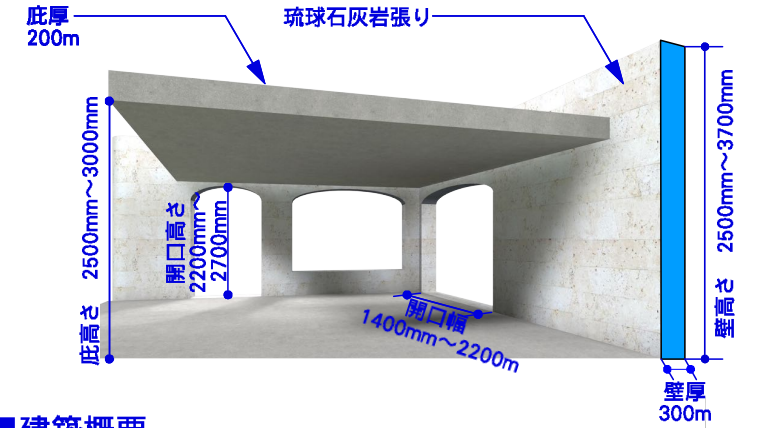
- 屋根：コンクリート打ち放し+金コテ仕上げ防水塗装
- 外壁：コンクリート打ち放し補修+落書き防止塗料塗布+琉球石灰岩張り
- 床：コンクリート土間の上刷毛引仕上げ
 - ：ゴムチップ（こどもテラス）
 - ：コンクリート下地の上再生木張り（くつろぎデッキ）
 - ：現況芝生（芝生ゾーン）

■トイレ

- 屋根：コンクリート打ち放し+金コテ仕上げ防水塗装
- 外壁：コンクリート打ち放し補修+落書き防止塗料塗布+琉球石灰岩張り
- 床：磁器質タイル

■アーチ壁と軒下空間

アーチ状の開口を持つ「アーチ壁」によって各ゾーンを適度に分けつつ、開口部から動線や視線の通り、風の流れが生まれます



■建築概要

| | | | |
|------|---------|-----|------------------------|
| 階数 | : 地上1階 | 床面積 | |
| 構造 | : RC造 | トイレ | : 24.70 m ² |
| 最高高さ | : 4.00m | 休憩 | : 65.60 m ² |
| | | 合計 | : 90.30 m ² |